

## RSSDI インド Kushinagar UP

Dr P, N, Gupta

訳 三 瓶 宏 一

2013年 4月6日と7日の2日間、インド糖尿病研究協会、RSSDI (Research Society for the Study of Diabetes in India)のUP州支部の学術大会がアーナンダ病院のあるクシナガルで開催されました。アーナンダ病院のグプタ医師は、もともと循環器系が専門であり、この協会の地元の唯一のメンバーなので、大会開催の実質的な運営を担当しました。RSSDIの理事、演題発表者、地元からの参加者など2日間で350名の医師、また150名の医療従事者の参加があり、大会の開催の儀式では、ゴークプルのBRD医科大学の学長、クシナガル県の行政官、クシナガル警察の最高責任者などが参加しました。2日間のセッションでは、演題発表、また医学生を10のグループに分けてのクイズの出題、ポスターセッション、テーマに関する議論などバラエティーに富んだ内容で進行しました。参加者は皆、グプタ医師のこの学術大会に対する貢献に感謝し、グプタ医師も大会の成功に非常に満足しております。インド全体のRSSDIの本大会は2013年11月8日から3日間、デリーにて行われますが、このクシナガル支部の成功はかならずや本大会でも成功ストーリーとして参考にされるとと思います。



Dr Gupta の言葉によると、Kushinagar の町5つの Hotel を全部貸切、満杯状態で警備の人数もテロを考え多数となり、町全体で 600 人以上が2日間にわたり埋め尽くしたそうです、Hotel のマネジャー2名に聞きましたが、お祭りの様な盛大な学会と祝賀会だったと申しておりました Ananda HP を訪問したDr もあり、Gupta Dr は多忙を極めたことで、一気に名声が UP 州に広がったことでしょう、次回が期待されます。本当にご苦労様でした。 (大竹 記)